

粗利を確保する『価格設定』と『価格交渉』実践セミナー

中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、エネルギー・原材料をはじめとする物価高騰、最低賃金引上げに伴う人件費の上昇、デジタル化、米国関税の影響等への対応などにより、かつてないほど厳しさを増しています。これらのコスト増を適切に取引価格へ反映できなければ、収益性の低下や事業継続への深刻な影響が避けられません。そのため、取引先との信頼関係を維持しつつ、コスト根拠に基づいた適正な価格設定と、真摯な対話を通じた合意形成が不可欠です。本セミナーでは、公正取引委員会や中小企業庁が推進する「パートナーシップ構築宣言」の趣旨を踏まえ、単なる理論にとどまらず、「自社のコスト構造の可視化方法（原価計算の実務）」や「取引先に受け入れられる具体的な交渉テクニック」など、実務ですぐに使える具体的な解決策・交渉手法をわかりやすく解説します。

日時 令和8年 **11/18** 水
14:00～16:00

会場 ①会場参加：高岡商工ビル8階会議室
②オンライン参加：ZOOM

※PCやタブレットなどの端末、インターネット環境が必要です。
※開催1週間前を目処に、視聴案内をメール送信いたします。
当日までにメールが届かない場合はご連絡ください。

受講料 無料

定員 ①会場参加：30名(先着順)
②オンライン参加：定員なし

対象者 中小・小規模事業者
(会員・非会員を問わず)

主催：高岡商工会議所

申込 メール soudan@ccis-toyama.or.jp



参加申込フォームはこちら

左記二次元バーコードの参加申込フォームや
当所HPの他、FAXでもお申し込みいただけます。

問合先 高岡商工会議所 中小企業相談所 経営支援課 TEL：0766-23-5007



講師
(株)ウブントウ
代表取締役

関野 靖也 氏
(中小企業診断士)

講師経歴

TISI株式会社にて、システムエンジニアとして勤務。株式会社ウブントウ創業後はITコンサルティング、WEBマーケティング支援、補助金申請支援、公的
制度(経営力向上計画や事業継続力向上計画など)の活用支援など500件以上
の中小企業を支援。

中小企業庁 認定経営革新等支援機関 中小企業庁 情報処理支援機関
中小企業庁 M&A支援機関 経済産業大臣登録 中小企業診断士
経済産業省 応用情報処理技術者 CCTA(イギリス) ITIL
LPI(カナダ) LPIC など多数の資格・認定実績を有する。

カリキュラム

- ①事業環境変化と価格転嫁の必要性
原材料高や最低賃金引上げが経営に与える影響と最新の取引適正化動向を整理し、価格転嫁を構築するための「経営判断の基準」を整理します。
- ②コスト構造の可視化と適正価格の算出
どんぶり勘定から脱却し、原材料・労務費・エネルギーなどの上昇分を適切に価格へ反映させるための、実践的な原価計算実務を身につけます。
- ③【実務How To】取引先との価格交渉テクニック
交渉を円滑に進めるためのコスト根拠資料(見積書・提案書)の作成実務と、共感と合意を引き出す「伝え方」を解説します。
- ④パートナーシップ構築宣言と取引ルールの実務活用
単なる制度解説に留まらず、「パートナーシップ構築宣言」や下請法を実際の価格交渉や信頼関係構築にどう活かすか、実務的な活用法を学びます。

原材料高・人件費高騰を突破する!粗利を確保する『価格設定』と『価格交渉』実践セミナー 受講申込書

高岡商工会議所 中小企業相談所 行

FAX 0766-22-6792

事業所名			
所在地	T E L		
参加方法	※いずれかに✓ ☐ ①会場参加 ☐ ②オンライン参加		
※会場参加・オンライン参加いずれの場合も、必ずメールアドレスをご記入ください。 ※メールアドレスは正確にご記入ください。間違ったメールアドレスを記入された場合、受講できない場合がございます。			
参加者名	①	e-mail	①
	②	e-mail	②

※ご記入頂いた情報は、高岡商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用する他、講座参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。